

あ と が き

広島大学経済学部の附属研究施設として地域経済研究センターが設置され、まもなく10年目を迎えようとしています。その間、同研究センターは「地域の問題は地域で考える」をキャッチフレーズとして、地域経済の活性化策を多面的に模索し、研究集会、シンポジウム、セミナー、研究会等を通して着実に研究成果をあげてこられました。

同研究センターは、専任教官が2名のため、これを補佐する研究員・客員研究員を学内外から迎えられ、研究体制の強化・充実を図ってこられました。また、地域経済の調査・研究を行う学外の諸機関との情報交換、共同研究、相互利用のネットワークづくりを目指して活発な活動を続けておられます。

地域経済研究促進協議会は、地域経済研究センターの活動を支援して、地域経済に関する研究活動を推進し、地域の産官学の交流を図ることを目的に、同研究センターとの共催で上記の諸活動に精力的に取り組んでおります。これらの活動での示唆に富んだ数多くの報告と熱心な討論を報告書として記録にとどめることは、たいへん意義深いことであり、地域経済の発展に貢献することになると期待されます。

こうした観点から、このたび本協議会では、同研究センターの協力のもとに、第10回研究集会の報告書を刊行することにいたしました。本誌が中国・四国地域の活性化に貢献するだけでなく、地域経済研究センターを中心とした地域経済研究機関の連携強化にも役立つことになれば幸いです。

大学と地域が一体となって当面する地域の諸問題に取り組み、さらに大きな成果をあげるために、私どもの活動に対する忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸甚です。

最後に、本誌の作成にあたりお世話になりました関係各位に深くお礼申し上げます。

今後とも皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成10年12月

地域経済研究推進協議会会長

林 憲 弘 (中国経済連合会専務理事)